

令和5年度
試験研究課題一覧表

令和5年8月

愛知県農業総合試験場

目 次

【 作 物 部 門 】	1
【 野 菜 部 門 】	4
【 花 き 部 門 】	7
【 果 樹 部 門 】	10
【 畜 産 部 門 】	12
【 茶 業 部 門 】	14
【 環 境 基 盤 部 門 】	15
【 経 営 部 門 】	19

※ 事業分類の凡例

補助：補助事業

応募：イノベーション創出強化研究推進事業（イノベ事業）、農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究（委託プロ）等の応募型研究

あいち農業イノベ：あいち農業イノベーションプロジェクト

特性：研究成果物特性調査

連携：大学との連携協定に基づく研究

共同（Ⅰ型）：共同研究

共同（Ⅱ型）：共同研究（資金供与）

戦略：戦略的重要研究

農防費：農地防災事業費

土改費：土地改良事業費

畜振費：畜産振興費

農改費：農業改良普及費

環保費：環境保全型農業推進費

農振費：農業振興費

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【作物部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
水田作物の精密栽培を目指したセンシング技術の確立	ドローン等を活用した作物の生育診断システム及び生育予測システムの改良	H30尾張農政課・西三河農政課、H29, 30, R2経済連、H30, R2園芸農産課、R2, R3, R4中央会、R5中央会・経済連	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)
作物の水分ストレスに関する研究	FOEASを活用した水分ストレスに関する研究		2	6	作物	名古屋大学	共同(I型)

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ドローン等を活用した作物の生育診断システム及び生育予測システムの改良	ドローンを活用した「なつきらり」の収穫適期予測技術の確立	R5中央会・経済連	H30	5	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)
マルチスペクトルカメラ間の生育推定式互換性確保	マルチスペクトルカメラ間の互換性を確保する技術の開発		4	6	作物	サイポート㈱	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化や気象変動の増大に対応する作物診断技術の開発	ドローン等を活用した作物の生育診断システム及び生育予測システムの改良	R3経済連	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
直播栽培拡大のための雑草イネ等難防除雑草の省力的防除技術の開発	水稲不耕起V溝直播栽培におけるグリホサート抵抗性ネズミムギの防除法の開発	H27, 30, R2西三河普及課、H28知多農政課	H31	5	作物・水田利用	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)
植物調節剤の研究開発事業	水田におけるグリホサート抵抗性が疑われるノビエの発生状況調査		5	5	作物	日植調	応募(日植調)
湿害に強い大豆播種機の開発	湿害による発芽不良を回避することができる高速播種機の開発		3	5	作物	鋤柄農機㈱	あいち農業イノベ
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3中央会、R4農政課	5	5	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農薬栽培技術の確立	輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農薬栽培技術の確立		4	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	5	環境安全・水田利用		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立(再掲)	センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3園芸農産課・経済連	H30	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
土地利用型作物における高品質・高収量生産体系の確立	水稻・小麦・大豆の高品質・高収量化技術の確立	H31西三河普及課・経済連	3	7	水田利用		
輪作田における子実用トウモロコシの栽培技術の確立	輪作田における子実用トウモロコシの栽培技術の確立	R5農政課・経済連	5	7	作物・養牛		応募(新稲作)

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作物の品種能力を発揮した安定生産栽培管理技術の確立	「愛知135号」の安定栽培技術の確立	R2,3経済連	2	5	作物		
	「なつきらり」の良食味米栽培技術の開発	R3経済連, R4尾張普及課(稲沢)	3	7	作物		
	硬質コムギ品種「ゆめあかり」の追肥1回型省力施肥技術の開発	R3西三河普及課・経済連	3	5	作物	JAあいち経済連	共同(I型)
	被覆崩壊性改良肥料の施肥効果および被覆崩壊性の検証	R4経済連	4	6	作物		
実需の要望に対応した水田作物の安定生産技術の開発	小麦の高位安定生産技術の開発	R4西三河普及課	3	7	水田利用		
代かきによる流域汚濁防止事業	鎮圧V直ほ場におけるネズミムギ防除対策		H30	5	作物		環保費

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア)研究事項 気候変動等に強く需要ニーズに対応した水稻・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水稻品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	R2・東三河普及課・田原普及課・経済連、R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同(Ⅱ型)
ゲノム解析を用いた虫害抵抗性水稻品種の開発	ゲノム解析によるカメムシ抵抗性関連領域の推定と高精度DNAマーカーの開発		4	6	生物工学・作物	グランドグリーン㈱	あいち農業イノベ
	カメムシ抵抗性をもつ複合抵抗性系統の開発	H28, 29, 30中央会、H29園芸農産課、H30, 31経済連、R2東三河普及課・田原普及課・中央会・経済連	4	6	作物・生物工学		
主要農作物の優良品種の育成・選定	気候変動に対応した品種の育成(稲・小麦)	H28, 29, 30中央会、H29園芸農産課、H30, 31経済連、R2東三河普及課・田原普及課・中央会・経済連、R4中央会・経済連、R5園芸農産課・中央会・経済連	3	7	作物		
米粉向け品種・技術を活かした米生産から加工利用までの生産技術体系の開発	加工適性に優れた栽培適性を合わせ持つ品種の開発		3	5	作物	農研機構(作物研)等	応募(輸出プロ)
三河中山間地域における水稻安定生産技術の開発	良質、多収、いもち抵抗性水稻品種の育成	H31経済連、R3園芸農産課	H31	6	稲作		
	新たな需要を創出する水稻品種の育成		H31	6	稲作		
	水稻の高品質栽培技術の開発		H31	6	稲作		
イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		3	5	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS	共同(Ⅰ型)
国内外のイネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	国内外のイネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		5	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS、若狭湾エネルギー研究センター	共同(Ⅰ型)
水稻特性検定試験	いもち耐病性検定		5	5	稲作	農研機構、JATAFF	特性
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課・西三河普及課・経済連、R4西三河普及課(西尾)	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同(Ⅱ型)
穂発芽や耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	複合病害抵抗性硬質小麦系統の育成	R3経済連	2	6	作物・生物工学	農研機構(作物研)等	応募(全国米麦改良協会)
	コムギ縮萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	生物工学・作物		
国産麦需要拡大のための消費者嗜好性に優れた麦茶用、主食用大麦品種育成に向けた有望系統開発	国産麦需要拡大のための消費者嗜好性に優れた麦茶用、主食用大麦品種育成に向けた有望系統開発	R5尾張普及課(稲沢)	3	7	作物	農研機構(作物研)	応募(全国米麦改良協会)
主要農作物奨励品種決定調査	主要農作物奨励品種決定調査	R3経済連	5	5	作物・稲作		
原種生産事業	奨励品種原種栽培		5	5	作物・稲作		
	稲・麦・大豆奨励品種原種生産	R4農政課	5	5	水田利用		

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【野菜部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高度なセンシング技術を利用した施設野菜の生育診断及び栽培管理技術の開発	画像解析技術を利用したトマト及びナスの生育診断及び栽培管理技術の開発	H30海部普及課、H31田原普及課・経済連、R5経済連営農支援	3	7	野菜(園)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発	ドローンのセンシングによるキャベツ等露地野菜の生育診断技術の開発	R4田原普及課・中央会	3	7	野菜(東)		
愛知県農業を維持継承するための車両技術を活用した軽労化ロボットの開発	キャベツにおけるほ場生育診断技術の開発		4	6	技術開発・戦略統括・落葉果樹・野菜(東)	愛知工業大学、名古屋大学、(株)マックスシステムズ、イーブイ愛知	応募(知の拠点あいち重点研究プロジェクト)
データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発	データの一元管理による栽培管理の効率化手法の開発		5	6	戦略統括・技術推進・技術開発・野菜(東)	㈱誠和	あいち農業イノベ

(イ)研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高度環境制御技術を利用した施設果菜(ナス)の高収益生産技術の開発	高度環境制御技術を利用したナスの高収益栽培管理システムの開発	R2, 3, 4, 5経済連	3	6	野菜(園)	JAあいち経済連	共同(Ⅱ型)
高度環境制御による施設野菜の高収益生産技術の開発	トマトのLED補光を活用した高度環境制御技術の開発		3	6	野菜(園)		
	イチゴの環境制御・栽培管理技術の開発	H30, 31, R5経済連、H31尾張普及課、R5経済連営農支援	3	7	野菜(園)		
需要に基づいた計画的・効率的な生産・流通体系の構築と消費者への価値訴求プラットフォームの提供に関する開発	需要に基づき計画的・効率的に生産するためのトマト栽培管理技術の開発		4	6	野菜(園)	㈱ぐるなび、農研機構(野花)他	応募(戦略的スマート農業)
次世代殺菌剤耐性サーベランス及びスマート発病予測システムの開発	灰色かび病等の発病予測システムの開発		4	6	生物学・病害虫・病害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		戦略
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立	ミニトマトにおける高度環境制御下での栽培管理技術の開発		3	7	野菜(東)		

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
画像解析等の生体情報と環境情報による収量予測技術の開発	トマト、ナス、イチゴにおける生体情報と環境情報による高精度収量予測技術の実用化	R3農政課・園芸農産課・経済連、R5海部普及課・経済連	3	7	野菜(園)		
	画像解析技術を利用した施設野菜の高精度収量予測技術の開発	R3, 5農政課	3	5	野菜(園)	㈱ITAGE	共同(Ⅰ型)
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立(再掲)	統合環境制御下でのトマト高収量生産システムの開発		2	7	野菜(東)	三河ミクロン㈱	共同(Ⅰ型)
高度環境制御技術を利用した施設果菜(トマト)の高収益生産技術の開発	統合環境制御下でのトマト高収益生産システムの開発		3	6	野菜(東)	JAあいち経済連、トヨタ㈱	共同(Ⅱ型)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
緑肥と家畜ふん堆肥の有効活用技術の開発	土壌炭素貯留を高める露地野菜の安定生産技術の開発		3	7	野菜(東)		
キャベツ及びトマトにおける高機能バイオ炭利用技術の開発	キャベツ及びトマトにおける高機能バイオ炭利用技術の開発		5	6	野菜(東)	㈱TOWING	あいち農業イノベ
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	露地野菜畑の排水性改善による安定生産技術の開発	H31知多普及課、H31、R2東三河普及課	H31	7	野菜(東)		
キャベツにおけるパーチカルハローによる排水性改善効果の実証	キャベツにおけるパーチカルハローによる排水性改善効果の実証		4	5	野菜(東)	JATAFF	応募(新稲作)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3, 4, 5中央会	5	5	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
イチゴの高精度給液システムの開発	寡日照下のイチゴにおけるバイオスティミュラント剤(LEAFENERGY)の効果		4	5	野菜(園)	イビデン㈱	特性
企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	R5経済連	4	6	野菜(園)	高圧ガス工業㈱	あいち農業イノベ
トマト、キャベツにおける乾燥・高温耐性バイオスティミュラント資材「スキーボン」の効果	トマト、キャベツにおける乾燥・高温耐性バイオスティミュラント資材「スキーボン」の効果		5	5	野菜(東)	アクプランタ㈱	特性
ブロッコリーにおける植物活性化バイオスティミュラント資材「リーフエナジー」の効果	ブロッコリーにおける植物活性化バイオスティミュラント資材「リーフエナジー」の効果		5	5	野菜(東)	イビデン㈱	特性

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立	ナス育成系統「試交17-22」の促成作型栽培マニュアルの作成	R5知多普及課・経済連・経済連営農支援	3	6	野菜(園)		
	県育成ナス品種の夏秋作型栽培マニュアルの作成	R4経済連	4	7	野菜(園)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	ブロッコリーの生育斉一性の向上による省力化技術の開発	R4農政課	4	7	野菜(東)		

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立(再掲)	イチゴ新品種「愛経4号」の栽培指針の策定	R3, 4中央会、R4西三河普及課・東三河普及課、R5新城設楽普及課・中央会・経済連・経済連営農支援	3	5	野菜(園)		

(ウ) 研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
キャベツ・タマネギ体系における一条植えタマネギの施肥方法の確立	キャベツ・タマネギ体系における一条植えタマネギの施肥方法の確立	H31, R2, 3東三河普及課	5	6	野菜(東)	全農、JAあいち経済連	応募(全農肥料)
中山間地における園芸作物の高収益生産技術の開発	夏秋トマト・ミニトマトのヤシがら培地耕における日射比例制御技術の開発	H27, 29, 30, 31, R2, 3新城設楽普及課、R2, 3豊田加茂普及課	3	7	園芸		
	ジネンジョの省力・安定生産と新たな需要に応じた小ぶりの芋栽培に係る技術開発	H27, 31新城設楽普及課、R2, 3, 4尾張普及課	2	7	園芸		
	中山間地における保温システムの構築		4	6	園芸	ジカンテクノ(株)	あいち農業イノベ

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25, 26, 27中央会、H27尾張普及、H28東三河普及	H31	5	野菜(園)・生物工学		
	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26, R3尾張普及課、R5東三河普及課	H29	8	野菜(園)・生物工学		
	あいち型植物工場に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3園芸農産課、R5中央会	3	7	野菜(園)		
	直売、観光農園に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3, 5尾張普及課	3	7	野菜(園)		
安定生産が可能な大玉トマト品種の育成	高温期で安定生産が可能な大玉トマト品種の育成	R3尾張普及課	4	8	野菜(園)・生物工学	愛三種苗㈱	共同(Ⅱ型)
	高精度DNAマーカーの開発		4	8	生物工学・野菜(園)	愛三種苗㈱	共同(Ⅱ型)
イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発	炭疽病抵抗性、果実形質等の育種選抜マーカーの開発		3	5	生物工学・野菜(園)	かずさDNA研究所	共同(Ⅰ型)
植物遺伝資源の収集・保存・提供の促進	キュウリ遺伝資源の特性評価		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
	ナス遺伝資源の半枯病抵抗性評価と種子増殖		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
国内生産力強化のための多収性、低窒素要求性、病害虫抵抗性野菜品種の開発	ハリナスピ安濃1号の東海地方ナス促成作型へのナス用台木としての適応性及び半枯病抵抗性の評価		5	7	野菜(園)	農研機構(野花)	応募(食料安保プロ)
野菜育成系統評価試験	新規育成系統の特性及び系統適応性検定		5	5	野菜(園)	農研機構(野花)	特性
	野菜新品種系統委託試験(全日本野菜品種審査会)		5	5	野菜(東)	日本種苗協会	特性
植物品種等海外流出防止総合対策・推進委託事業	トマトの萎凋病抵抗性マーカーの開発		5	5	野菜(園)	JATAFF、農研機構(野花・種苗)	特性
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖		5	5	野菜(園)		
	フキ無病苗増殖		5	5	野菜(園)		
中山間地特産作物の品種開発	エゴマの早生品種の開発	H29, R2新城設楽普及課	3	5	園芸	名城大学	連携

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【花き部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(イ) 研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花き類の高品質・多収・計画生産を目指したLED補光の技術確立	カーネーションの高品質・多収・計画生産を目指したLED活用技術の確立		5	5	花き(園)	花き生産供給力強化協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	バラにおけるLED光を活用した高度環境制御技術の確立	R3尾張普及課	4	7	花き(園)		
	バラ切り花栽培における高輝度LEDを活用した補光効果の品種間差に関する実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
花きの高度環境制御システムの開発	LED補光等、高度環境制御による鉢物洋らんの高品質生産技術の確立		3	7	花き(園)		
	コショウラン栽培におけるLED補光とCO ₂ 施用の併用効果の実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
冬季におけるキクの生産性向上技術の開発	EOD-heatingとCO ₂ 施用の組み合わせ効果の実証	R5尾張普及課	5	5	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
データ駆動型施設園芸モデルの実現	植物の生体分子マーカーによる環境最適化技術の開発		5	6	花き(東)	名古屋大学(GreenDrop)	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化に対応した花き類の高品質生産技術の開発	アジサイ鉢花の生育障害対策技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	バラ切り花における夏季異常高温期の株養成による秋季以降の品質向上	R2西三河普及課	3	7	花き(園)		
	バラ切り花栽培における夏季に更新する同化専用枝の管理方法の実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	シネンシス系デルフィニウムにおける短日夜冷による品質向上技術の実証	R4東三河普及課	5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
夏季の高温によるキクの品質低下を抑制する技術の開発	日中の高温対策及びヒートポンプによる夜間冷房の組み合わせ効果の確認		3	7	花き(東)		

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農業の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3, 4, 5中央会	5	5	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの低コスト安定生産技術の開発	赤系アジサイ鉢花の施肥管理技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	アジサイ栽培における混合培土と低pH培土が生育に及ぼす影響の実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	カーネーション切り花の増収技術の確立	R4知多普及課・西三河普及課	3	7	花き(園)		
	リン酸施用の有無がカーネーションの年内の生育・開花に及ぼす影響		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	バラ栽培における養液管理の改善による生産性向上技術の開発	R5東三河普及課	5	7	花き(園)		
	ポインセチア抑制栽培に適した照明資材の実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	クルクマの球根安定生産技術の開発	H31西三河、R2海部普及課	3	7	花き(園)		
	鉢物の自動給液システムの構築		5	6	園芸・花き(山間)	GREEN OFFSHORE(株)	あいち農業イノベ
安心・高品質な切り花生産を実現する病害虫防除技術の開発	苗生産時、本ばにおけるキクのハダニ類に対する炭酸ガス・物理防除剤及び天敵利用技術の確立	R2, 3経済連	5	7	病害虫・花き(東)		戦略

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの品質劣化要因の解明と対策技術の確立	鉢物洋らん類の日持ち性向上及び開花品質向上による高品質化技術の開発		2	6	花き(園)		
	コチョウランの輸送時萎凋要因の解明と対策技術の確立		5	5	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	観葉植物の小売店段階での管理方法が日持ち性に及ぼす影響		5	5	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	鉢花類の長距離輸送対応技術の確立		5	5	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	クルクマ「アイルージュ」鉢花生産における鉢内の高温遭遇時間の長さが鉢花品質に及ぼす影響		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	秋季のLED照明による日長LED処理シクラメンの生育・開花促進効果の実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	ポインセチア主要品種の出荷前の鉢内水分量と葉の黄化に関する実証		5	5	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

(ウ) 研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
中山間地における園芸作物の高収益生産技術の開発	小ギクの需要期安定出荷のための開花調節・省力栽培技術の開発	H31, R4豊田加茂普及課	3	7	園芸(山間)		
	再電照による露地小ギク計画出荷における高精度化の実証		5	5	園芸(山間)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	かがり弁ギクの高品質生産技術の開発	R2, 3新城設楽普及課	3	5	園芸(山間)		
	産地の規格に合わせた鉢花用かがり弁ギクの最適な施肥量の実証		5	5	園芸(山間)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	中山間地における保温システムの構築	R4新城設楽普及課	4	6	園芸(山間)	ジカンテクノ㈱	あいち農業イノベ

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの中間母本、品種の開発	新たな形質を付与したアジサイを開発するためのガクアジサイと近縁種を用いた種間雑種個体の作出	H31東三河普及課・田原普及課・園芸農産課、R3田原普及課、R4東三河普及課	5	7	花き(園)・園(山間)・生物工学		戦略
	アジサイのオリジナル品種の開発	R4東三河普及課	4	6	花き(園)・技術開発・技術推進	県花き連鉢物部会	共同(I型)
	アジサイ育種を効率化するための新たな手まり咲きDNAマーカーの開発		5	7	花き(園)・生物工学	日本大学、かずさDNA研究所	共同(I型)
	病害抵抗性等を有するカーネーションの中間母本、品種の開発	R5海部普及課	3	7	花き(園)・病害虫	イノチオフジブランド	共同(I型)
ゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発	キクの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	4	6	生物工学・花き(園、東三)	グランドグリーン㈱	あいち農業イノベ
	カーネーションの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	4	6	生物工学・花き(園)	㈱セツロテック	
日本一のキク産地をリードする品種の開発	耐暑性・低温開花性を有するスプレーギク品種の開発	R5中央会、経済連	3	7	花き(東)		
	耐暑性・低温開花性を有する無側枝性輪ギク品種の開発	R5中央会、経済連	3	7	花き(東)		
	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーギク品種の開発	H29経済連	3	7	花き(東)・生物工学		
多様な消費者ニーズに対応したキク品種の開発	新規需要に対応できるキク品種の開発	R4農政課	3	7	花き(東)		
	ホームユース適性を有し輪ギクとの同一作型生産が可能なディスプレイパッドマム品種・系統の栽培実証	R5中央会	5	5	花き(東)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【果樹部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の生育・品質の予測・判別技術の開発	ナシ等の生育、果実品質の予測・判別技術の開発	R3園芸農産課	3	7	落葉果樹		

(イ)研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用を軸とした高度環境制御技術の開発	H30, R3東三河普及、H30, 31, R2経済連	H30	7	常緑果樹	㈱AGRI SMILE	あいち農業イノベ

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立(再掲)	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用下のかん水及び着果管理技術の確立	H30東三河普及課、H30, 31, R2, 3, 4, 5経済連	H30	7	常緑果樹	㈱AGRI SMILE	あいち農業イノベ
愛知農業を維持持続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及	果樹園における知能化技術を活用した運搬・作業車両の開発		4	6	技術開発・戦略統括・落葉果樹・野菜(東)	愛知工業大学、名古屋大学、㈱マックスシステムズ、イーブイ愛知㈱	応募(知の拠点あいち)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境変化に対応した落葉果樹の安定生産技術の開発	ブドウの高温障害対策技術の開発		3	7	落葉果樹		
有機質資源等を活用した施肥体系技術の開発	未利用有機物による地球温暖化抑制技術の開発		4	6	環境安全落葉果樹	㈱ジェイテクト	共同(Ⅱ型)

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の幼木期の安定生産技術の開発	モモ、ナシの急性枯死症状の発病様態の解明及び原因細菌の迅速検出技術の開発	H25, 29東三河普及課、R2, 3豊田加茂普及課	2	6	病害虫・生物工学・落葉果樹	農研機構(果茶)等	応募(委託プロ)
新農業の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3, 4, 5中央会	5	5	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)
新農業の登録試験(GLP)	GLP制度が適用される農業の作物残留試験		5	5	常緑果樹		

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
イチジクにおけるL型基肥を活用した新たな施肥体系の確立	環境負荷低減のためのイチジクの施肥基準の策定	H30西三河普及課・経済連	H30	7	落葉果樹	全農、JAあいち経済連	応募(全農肥料)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立	ブドウの省力化のための植物成長調整剤利用技術の開発	H21, R2, R5尾張普及課	H27	6	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立	カンキツ「夕焼け姫」の着花・着果管理による連年安定生産技術の確立	H29東三河普及課、R2知多普及課、R3園芸農産課	H28	6	常緑果樹		

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立(再掲)	ナシ「瑞月(愛知梨3号)」の高品質安定生産技術の開発	H31, R2, R5園芸農産課、R5西三河普及課・東三河普及課	H28	5	落葉果樹		
	ナシ「瑞月(愛知梨3号)」における短果枝利用技術の確立	R4西三河普及課	4	7	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立(再掲)	屋根かけ樹上完熟栽培「不知火」における省力多収技術の確立		H30	7	常緑果樹		
	消費者ニーズに対応したカンキツ新品種の高品質安定生産技術の確立	H27, 30東三河普及課	H28	9	常緑果樹		

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の本県オリジナル品種の育成と導入を推奨する優良品種の選定	イチジクのオリジナル品種の開発	H22経済連、H23東京事務所・西三河普及課・豊田加茂普及課、H27知多普及課・中央会・経済連、R2, 4経済連、R3園芸農産課	H23	10	落葉果樹		
	県内産地に適応した果樹品種の開発・選定	H24中央会、H29尾張普及課、R3豊田加茂普及課	H23	7	落葉果樹・常緑果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	ウンシュウミカンのオリジナル品種の開発		2	7	常緑果樹	JA蒲都市	共同(I型)
	ウンシュウミカン兄弟系統の作出および優良系統の選抜		2	7	常緑果樹	農研機構	共同(I型)
	高品質な中晩生カンキツのオリジナル品種の開発	H17東三河普及課、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【畜産部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	産褥期における乳中脂肪酸と血液性状の推移調査		3	5	養牛		
	ウシの発情を鳴き声とカメラ画像から検知し通知するシステムの開発		4	9	養牛	愛知県立大学、 ファーマーズサポート(株)	あいち農業イノベ
豚の腔内温度の多点測定による発情発見技術の開発	豚の腔内温度の多点測定による発情発見技術の開発		5	5	養豚	三陽電工(株)	応募(畜産ニュー テック協会)
特産家さんの最適飼養管理技術の開発	画像処理等の利用による鶏卵の外部卵質評価技術の開発		3	5	養鶏	愛知工業大学、 名城大学	共同(I型)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
酪農における未利用資源利用による飼料低減技術の確立	未利用資源利用による飼料給与体系の確立	R4田原普及課	3	5	養牛		県単+畜振費(県)
食品製造副産物の飼料化による豚飼養管理技術の確立	肉豚における食品副産物を利用した給与技術の確立	H28畜産課	2	5	養豚		畜振費
環境に配慮した飼料の効率的利用による家さんの低コスト生産技術の確立	肉用名古屋コーチンにおける地域資源飼料の利用技術の開発		2	5	養鶏		畜振費(県)
	快適性に配慮した肉用名古屋コーチン飼育技術の開発		5	7	養鶏		
	ウズラにおける食品製造副産物等を用いた飼料費低減化技術の確立	R3経済連	3	5	養鶏	JAあいち経済連	共同(I型)
	採卵鶏用飼料における経済性を考慮した適正な油脂添加割合の解明	R4経済連	4	6	養鶏	JAあいち経済連	共同(I型)
バイオマスを利用した良質堆肥生産技術の開発	メタン発酵消化液蒸散・堆肥化技術の開発		3	6	畜産環境		
畜産汚水中の窒素低減技術を組み込んだ浄化システムの開発	畜産汚水浄化処理窒素負荷低減のための前処理技術の開発		3	5	畜産環境		
脱臭機能性資材の利用による悪臭対策技術の確立	脱臭機能性資材等の実用的な利用方法の確立		2	5	畜産環境		
小型ガスエンジンを用いたバイオマスエネルギー活用システムの確立	小型ガスエンジンを用いたバイオマスエネルギー活用システムの確立		3	5	畜産環境	㈱アイシン	共同(II型)
酸化還元電位のコントロールによる汚水浄化処理設備の浄化処理負荷低減システムの開発	酸化還元電位のコントロールによる汚水浄化処理設備の浄化処理負荷低減システムの開発		4	6	畜産環境	クリアーサポート(株)	共同(II型)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	オゾンゲルを用いた牛子宮機能改善による分娩間隔短縮、受胎率および胚品質向上技術の開発	H31畜産課・R4西三河普及課	4	7	養牛		
簡易で効率的な体外胚生産改善技術の開発	効率的な卵子輸送方法の検討	R5畜産総合センター	5	7	養牛		
輪作田における子実用トウモロコシの栽培技術の確立	子実用トウモロコシの品種選定及び飼料品質評価	R5経済連	5	6	養牛・作物		畜振費(県)

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
黒毛和種肥育牛の収益性強化技術の開発	生産性向上のための飼料設計の開発		H31	5	養牛		
系統豚交雑種の飼養管理技術の確立	高品質な豚肉生産のための飼養管理技術の確立	H29経済連、R3畜産総合センター	H31	7	養豚		
	繁殖性に優れた豚精液を用いたランドレース種の産子数の改善	R4畜産総合センター	5	7	養豚		
消費者の多様なニーズに対応した高品質な家畜生産物の開発	肉用名古屋コーチン鶏肉の食味向上技術の開発	R3種鶏場	3	5	養鶏		
	名古屋コーチン卵の風味改善技術の開発		3	8	養鶏	中部大学	連携

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ウ) 研究事項 愛知のブランド力を高める家畜の系統の開発と優良系統の保存

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類	
豚凍結精液・受精卵の利用技術の開発	豚凍結精液の利用技術の開発	R4畜産総合センター	4	7	養豚			
	豚受精卵の利用技術の確立	R4畜産総合センター	4	7	養豚			
	新規採卵技術を用いた豚の受精卵移植技術の開発	R4畜産総合センター	5	7	養豚	岐阜大学	あいち農業イノベ	
産肉性に優れたデュロック種系統豚の開発	産肉性に優れたデュロック種の閉鎖群育種による系統造成	H28畜産課・畜総センター、H28, 29経済連、H29東三河普及課・養豚農協	H28	7	養豚			
名古屋コーチンの改良及び家畜の系統保存技術の開発	増体性と産卵性能に優れた名古屋コーチン種鶏の開発	H27, 28, 29, 30種鶏場、H29名古屋コーチン協会	H29	8	養鶏			
	卵用名古屋コーチンの卵質改良	H26経済連、H29尾張普及課、H29知多普及課	H20	5	養鶏			
	卵用名古屋コーチンの性能調査	H25, 26経済連、R3種鶏場	H20	5	養鶏			
	名古屋コーチン始原生殖細胞の凍結保存技術の開発	R3種鶏場、R4名古屋コーチン協会	3	7	養鶏	名古屋大学	連携	
	ウズラにおける人工授精技術の確立			2	6	養鶏		
	名古屋コーチンの就巢行動発現機構の解明			4	6	養鶏	麻布大学 愛知県立大学	共同 (I 型)

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【茶業部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発	IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発		4	6	環境安全・茶業	センソコム合同会社	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発	茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発		3	7	茶業		

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
有機栽培を目的とした茶園における耕種の害虫防除技術の開発	有機栽培を目的とした茶園における耕種の害虫防除技術の開発	H31園芸農産課	3	7	茶業		
茶のスマート有機栽培技術体系の開発と現地実証試験	気象・土壌データに基づく有機栽培施肥技術の開発		4	6	茶業	農研機構	応募(戦略的スマート農業)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ブランド力向上のための特徴ある品質を有するてん茶生産技術の開発	有機質肥料の施肥法改善及び新品種による特徴あるてん茶生産技術の確立	H31園芸農産課 R4,5豊田加茂普及課	3	7	茶業		
	新たな被覆方法によるてん茶の品質向上技術の確立	H31園芸農産課	3	7	茶業		
ギャバロン茶適性の高いせん茶品種の探索と香味改善技術の開発	ギャバロン茶適性の高いせん茶品種の探索と香味改善技術の開発		4	5	茶業	磯田園製茶㈱、名城大学薬学部	共同(I型)

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【環境基盤部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
土壌環境のモニタリングと物質動態の解析による環境負荷軽減技術の開発	簡易かつ安価な土壌環境測定手法の開発		3	5	環境安全	愛知県立大学	連携
IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発	IoTを活用した持続的な茶の高品質生産技術の開発		4	6	環境安全・茶業	センソコム合同会社	あいち農業イノベ

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
スマートフォンで利用可能なAI病害虫診断技術の開発	スマートフォンで利用可能なAI病害虫診断技術の開発		5	7	病害虫	㈱ミライ菜園	あいち農業イノベ

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア)研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
衛生画像解析とAI機械学習による可給態窒素含量の地図化	次世代型土壌ICTによる土壌管理効果可視化API開発と適正施肥の実証		5	7	環境安全	農研機構(農環研)	応募(オープンイノベ事業)
温室効果ガスの排出及び有害化学物質の低減に向けた総合的畑土壌管理技術の開発	バイオ炭連用に伴う作物生育と窒素循環への影響評価		5	12	環境安全・東三河野菜	農研機構(農環研)	応募(農研機構)
未利用有機物による地球温暖化抑制技術の開発	未利用有機物による地球温暖化抑制技術の開発		4	6	環境安全・落葉果樹	㈱ジェイテクト	共同(Ⅱ型)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	未利用有機物の地球温暖化抑制効果の評価	R4尾張農林普及課	3	5	環境安全		
	有機質肥料の肥効予測ツールの開発	R4農業経営課、R5中央会・経済連	4	7	環境安全		

(イ)研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
農業被害をもたらす侵略的外来種の管理技術の開発	LAMP法を用いた侵略的外来種のオンサイト検知手法の開発		H31	5	生物学・農業工学	農研機構(農環)	応募(委託プロ)
果樹等の幼木期の安定生産技術の開発	急性枯死症状の原因細菌の迅速遺伝子診断法の開発	R2豊田加茂普及課	2	6	生物学・病害虫・落葉果樹・戦略統括・技術推進	農研機構(果茶)等	応募(委託プロ)
	モモ・ナシにおける人工接種法の確立	R2豊田加茂普及課	2	6	病害虫・生物学・落葉果樹・技術推進		
遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発	LAMP法等による病害虫診断技術の開発	R3東三河普及課	2	6	生物学		
健康と食の安全・安心を守る小型全自動遺伝子検査装置の開発	植物病害の検査プロトコルの開発		4	6	生物学・技術推進	豊橋技術科学大学	応募(知の拠点あいち)
次世代殺菌剤耐性サーベイランス及びスマート発病予測システムの開発	殺菌剤耐性の遺伝子検出技術の開発		4	6	生物学・病害虫・病害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		戦略
	スマート発病予測システムの開発		4	6			
	トマト灰色かび病菌等の薬剤感受性検定	R2,3新城設楽普及課	3	6			

遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発(再掲)	豚熱ウイルス浸潤状況調査方法の確立	R4野生イノシシ対策室	4	6	生物工学		
水田畦畔の漏水予防及び対処技術の開発	アメリカザリガニに起因する漏水の対処技術の開発	R3農地整備課	3	6	農業工学		農防費
水路整備後の地下水位変動状況の測定手法の開発	二次製品水路の地下水位測定手法の開発	R4農地整備課	4	7	農業工学		農防費
田んぼダム実証試験	田んぼダムの貯留機能の定量的な把握及び貯留技術の確立	R5農地計画課	5	8	農業工学		農防費
肥料取締事業	肥料取締事業		5	5	環境安全		農改費(県)
マイナー作物農薬登録加速化事業	マイナー作物農薬登録加速化事業		5	5	環境安全・病害虫防除		農改費(国)
農作物有害動植物発生予察事業(植物防疫事業交付金)	ダイズにおけるシロイチモジヨトウの発生予察手法の開発		3	7	病害虫		補助
病害虫の総合的管理技術の開発	コムギの病害防除体系の確立	R4尾張普及課・海部普及課 R5西三河普及課・東三河普及課	4	6	病害虫・技術推進		

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
省力で安価な環境DNA/RNA濃縮・検出技術の実用化と商品化	省力で安価な環境DNA/RNA濃縮・検出技術の実用化と商品化		4	6	生物工学	㈱ニッポンジーン	あいち農業イノベ
ため池に生息する希少生物の環境DNAによるモニタリング法の開発	ため池に生息する希少生物の環境DNAによるモニタリング法の開発	R3農地計画課	3	6	農業工学・生物工学		土改費
スクミリンゴガイ対策における石灰窒素施用時の水稻施肥体系の確立	春季における石灰窒素と全量基肥肥料を併用した水稻施肥技術の開発	R4経済連	4	5	環境安全	JAあいち経済連	応募(全農肥料)
適正施肥に向けた土壌センシング技術の開発と農地集約型大規模農業法人での現場対応性の解明	土壌センシングによる水田での土壌診断推定値の精度向上		5	7	環境安全	トヨタ自動車㈱	応募(スマート農業技術)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発(再掲)	水田作における土壌可給態窒素量評価に適した抽出法の開発	R3, 5経済連	3	5	環境安全		
	土壌肥沃度の予測モデルと活用ツールの開発		5	6	環境安全	愛知県立大学	連携
	畑土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	5	環境安全	愛知県立大学	連携
	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	5	環境安全・水田利用		
	土壌特性・地域特性に基づく土壌養分供給能の評価		5	7	環境安全・水田利用	京都府立大学、農研機構(東北農研)	共同(I型)
	土壌起源、土壌蓄積性養分の動態解明と肥効評価		3	6	環境安全	農研機構(農環研)	共同(I型)
輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農薬栽培技術の確立	輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農薬栽培技術の確立		4	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)
農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	農地管理実態調査		H29	5	環境安全		補助(農地土壌炭素貯留等基礎調査事業)
施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業	施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業		3	5	環境安全		農改費(県)
安心・高品質な切り花生産を実現する病害虫防除技術の開発	キク穂木のハダニ類に対する炭酸ガス処理技術の開発		5	7	病害虫・東三河(花き)		戦略
	キク穂木の白さび病に対する温湯処理技術の開発		5	7	病害虫・東三河(花き)		
	キクのアザミウマ類に対する赤色LED防除技術の開発	R2, 3経済連	5	7	病害虫・東三河(花き)		
農作物有害動植物発生予察事業(県費)	キャベツ菌核病の発生予察法の開発		H31	7	病害虫		

新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の 薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3, 4, 5中央会	5	5	病害虫防除・ 病害虫・作物・ 野菜(園)・野 菜(東)・花き (園)・花き (東)・落葉果 樹・常緑果樹・ 茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日 植調等)
新農薬の登録試験 (GLP)	GLP制度が適用される農薬の作物残 留試験		5	5	常緑果樹		
病害虫の総合的管理技術の開発(再 掲)	水稻におけるイネカメムシ防除対策	R4東三河普及課	4	6	病害虫		
	果菜類におけるタバコナジラミ防 除対策	R5東三河普及課	4	6	病害虫		
	カーネーション萎凋症状に対する防 除技術の確立	R5海部普及課	4	5	花き・病害虫・ 技術推進室		
	エコバリアの微小害虫に対する侵入 防止効果の検証		5	5	病害虫	アイシン化工㈱	特性
	ブドウ晩腐病の総合的管理技術の開 発		4	6	病害虫・技術 推進室		
	低温プラズマ照射溶液等を用いた病 害虫防除技術の開発	R2新城設楽普及 課	H31	6	病害虫	名古屋大学低温プ ラズマ科学研究セ ンター	共同(I型)
UV-C照射における病害虫防除効果お よび植物体への影響の検証	R5知多普及課	4	6	病害虫	ウシオ電機㈱	共同(I型)	

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア)研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
鳥獣被害防止活動推進費	カラスの追い払い技術の開発	R5野生イノシシ 対策室	H31	6	病害虫・戦略 統括		農振費
鳥獣捕獲等事業費	イノシシ等の追い払い技術の開発	R5野生イノシシ 対策室	H31	7	病害虫・戦略 統括		農振費
	殺処分効率化技術の開発	R5野生イノシシ 対策室	H31	7	病害虫・戦略 統括		農振費

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
遺伝子解析技術を活用した県産農産 物及び病害虫等の識別・診断技術の 開発(再掲)	ゲノム情報を活用した県産農産物の 品種・系統識別技術の開発	R5経済連	4	6	生物工学		
生産者の栽培状況やこだわりなどの 情報をPRする有機米等の販売促進 サービスの構築	環境を配慮して生産された農作物に おける環境配慮指標の策定		3	7	技術開発・戦 略統括・環境 安全・生物工 学	ウォーターセル㈱	あいち農業イノ ベ
代かきによる流域汚濁防止事業	汚濁軽減に効果のある凝集剤の検証	H30、R4農業経 営課	4	6	環境安全		農改費

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア)研究事項 気候変動等に強く多様なニーズに対応した水稻・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
ゲノム解析を用いた虫害抵抗性水稻 品種の開発	ゲノム解析によるカメムシ抵抗性関 連領域の推定と高精度DNAマーカー の開発		4	6	生物工学・作 物	グランドグリーン ㈱	あいち農業イノ ベーション
	カメムシ抵抗性をもつ複合抵抗性系 統の開発	H28, 29, 30中央 会、H29園芸農 産課、H30, 31経 済連、R2東三河 普及・田原普及・ 中央会・経済連	4	6	作物・生物工 学		

イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	玄米品質向上に関与する遺伝子解析		3	5	生物工学・稲作・作物	福井農試、JIRCAS	共同(I型)
国内外のイネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	国内外のイネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		5	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS、若狭湾エネルギー研究センター	共同(I型)
水稻品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	R2経済連、R2東三河・田原普及課、R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同(II型)
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課・西三河普及課・経済連、R4西三河普及課(西尾)	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同(II型)
穂発芽や耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	コムギ縮萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	作物・生物工学	農研機構(次作)等	応募(全国米麦改良協会)

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26、R3尾張普及課、R5東三河普及課	H29	8	野菜(園)・生物工学		
	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25、26、27中央会、H27尾張普及課、H28東三河普及課	H31	5	野菜(園)・生物工学		
安定生産が可能な大玉トマト品種の育成	高温期で安定生産が可能な大玉トマト品種の育成	R3尾張普及課	4	8	野菜(園)・生物工学	愛三種苗圃	共同(II型)
	高精度DNAマーカーの開発		4	8	生物工学・野菜(園)		
イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発	炭疽病抵抗性、果実形質等の育種選抜マーカーの開発		3	5	生物工学・野菜(園)	かずさDNA研究所	共同(I型)
ゲノム編集技術を用いた花き新品種開発	キクの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	4	6	生物工学・花き(園、東三河)	グランドグリーン圃	あいち農業イノベーション
	カーネーションの花色変異素材の開発		4	6	生物工学・花き(園)	圃セツロテック	
日本一のキク産地をリードする品種の開発	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーギク品種の開発	H29経済連	3	7	花き(東)・生物工学		
新たな形質を付与したアジサイを開発するためのガクアジサイと近縁種を用いた種間雑種個体の作出	アジサイ種間交雑系統の育成	H31東三河・田原普及課・園芸農産、R3田原普及課、R4東三河普及課	5	7	花き(園)・生物工学		戦略
花きの中間母本、品種の開発	アジサイ育種を効率化するための新たな手まり咲きDNAマーカーの開発		5	8	花き(園)・生物工学	日本大学、かずさDNA研究所	共同(I型)
新規エレクトロポレーション法による植物のゲノム編集法確立	植物組織へのゲノム編集ツール導入法の確立		4	6	生物工学・花き(園)	豊橋技術科学大学、ネッパジーン圃	共同(I型)
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	低温プラズマ法による植物のゲノム編集法確立		4	6	生物工学・花き(園)	名古屋大学低温プラズマ科学研究センター	共同(I型)
	イチジクの育種選抜及び品種識別DNAマーカーの開発		4	6	生物工学・落葉果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	高品質な露地栽培向け中晩生カンキツ品種の開発	H17東三河普及、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

令和5年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【経営部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア)研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発	データの一元管理による栽培管理効率化手法の開発		5	7	技術開発・野菜(東)	㈱誠和	あいち農業イノベ

(イ)研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発	最適化栽培管理技術を導入した経営モデルの策定	R5経済連	4	6	技術開発・常緑果樹	㈱AGRI SMILE	あいち農業イノベ

(ウ)研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作におけるスマート農業経営モデルの策定	スマート農業技術及びスマート農業技術を活用した環境配慮技術の抽出と事例調査・整理		3	5	技術開発・戦略統括・技術推進・作物		
スマート農業技術を導入した施設園芸の人的資源活用モデルの策定	施設栽培キュウリにおける「職務満足度分析ツール」を活用した満足度調査		3	5	技術開発・戦略統括・技術推進	西尾市、JA西三河きゅうり部会、JA西三河、園芸農産課、西三河農林	応募(データ駆動型農業の実践・展開支援事業)
農作業の軽労化に向けたパワーアシストスーツの改良	軽労化度等の解析によるパワーアシストスーツの評価		3	5	技術開発・戦略統括・水田利用・野菜(東)	㈱ジェイテクト	共同(I型) あいち農業イノベ
愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機器の開発と普及	収穫支援技術の開発		4	6	技術開発・野菜(東)・落葉果樹	愛知工業大学、名古屋大学、㈱マックスシステムズ、イーブイ愛知㈱、㈱戸倉トラクター他	応募(知の拠点あいち)
	ほ場生育診断技術の開発						

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ウ)研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発	炭酸ガス群落内施用システムを導入した経営モデルの策定	R5経済連	4	6	技術開発・野菜(園芸)	高圧ガス㈱	あいち農業イノベ

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ)研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築	環境を配慮して生産された農作物における環境配慮指標の策定		3	7	技術開発・戦略統括・環境安全・生物学	ウォーターセル㈱	あいち農業イノベ

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ)研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
マーケティング手法を活用した新品種ブランド化方策の策定	イチゴ新品種のブランド化方策の策定	R3経済連	3	5	技術開発・野菜(園)		
	アジサイ新品種のブランド化方策の策定	R4東三河普及課	4	6	技術開発・技術推進・花き(園)	県花き連鉢物部会	共同(I型)